

# どんな子も幸せにする これからの音楽授業

～歌って、体で感じて、デジタルで

令和6年7月7日（日）

東京都日野市立平山小学校  
指導教諭 後藤 朋子

どんな子も幸せに・・・！

寺子屋朝日さん

ハードルが高い！けれど・・・

どんな子にとっても **楽しく歌いたい！**

これまでだって 今だって これからだって。

歌唱の授業で  
大切に  
していること

01 気持ちと体を  
開放し、のびのびと  
思い切り歌える  
集団づくり

02 一人、ペア、  
小人数、クラス半分  
様々な関わりで声を  
合わせる工夫

03 全員がちょっと  
のハードルを楽しく  
超えながら考え、  
理解して歌う活動

# 01

## 気持ちと体を開放し、のびのびと思い切り歌える集団づくり



- ・ 授業の導入は、リズムックやわらべうたで、耳を働かせながら、体を動かして、心をほぐす。
- ・ ちょっとの間隙でも、子供同士のつながりを。歌う前にとなりの人にあいさつ「よろしくお願いします！」
- ・ ほぐれると、ちょっとワイワイ、、そこで思わず歌いたくなる工夫を一つ入れる。
- ・ 歌い終わったら、子供同士で拍手と一言「歌い方、いいね！」

# 02

## 一人、ペア、小人数、全体、様々な関わりで声を合わせる工夫



- ・誰もが“楽しく、音楽に向かって活動をしているか”が一番の着眼点。
- ・ペアで声を聴き合ったり、聴く係をつくったりすることは、みんなが参加しやすい。

・子供から「発表したい!」「今度は一人ずつ歌いたい」「もう一回!」

・歌いたくなる、歌えるようになるには、子供同士の力が絶対必要。

・誰と歌うかで、出てくる音楽やサウンドが全然ちがう。声を合わせて歌う面白さ!



# 03

全員がちょっとしたハードルを楽しく超えながら、

考え、理解して歌う活動



< 1 時間目 > 曲と出会う場面～曲を予想～

「これから勉強する歌の詩はこれです。どんな感じの歌だと思う？」

「どんな速さかな？どこが盛り上がると思う？」

< 2 時間目 > 曲を歌って覚える場面～がくふとなかよし～

「何段目が難しい？」 「3 段目」 「どうしてかな」 「同じ言葉なのに、

音が上がって行って動くから」 「なるほど、言葉のタイミングかな」



# 6年 表現を工夫する授業「おぼろ月夜」

① 1時間目 歌詞と出会い、旋律を知り、歌う・・・何段目でしょうクイズ

② 2時間目 旋律の特徴を理解し、曲に慣れ親しむ・・・シフォンスカーフ

③ 3時間目 強弱の変化をみんなで歌ったあと、自分の表現の工夫を考える

④ 4時間目 それぞれの考えをグループで一つにまとめ、歌い試す

# 歌うための技能指導、子供が困った時を見逃さない

**T君「この歌、きつつ！！息消耗するわっ！」**

この後、強弱表現に着目して授業を展開するため、ここで全員が強弱表現を意識して歌えるようにしたい。

「歌って、息をどうやってコントロールするの？口の開け方？気合？」

「おなかの関係すると思う。」

「おなかを触って、クレシェンドを上げさにやってみよう。どうなるかな？」

「すぐ引っ込む。」 「口の前に手のひらを置いて、息が出ないように歌ってみて。」



# 自分の表現の工夫を考える場面

- ② どんな感じの声で歌うとよいか、場面にふさわしい感じを考える。(例・やわらかい声で)
- ③ 速度の変化が、少しあってもいいね。(例・少し前に進むように早める)
- ④ 大切に歌いたい言葉 ひとつも見つたみよう。(例・そらで明るく②をせず)

Handwritten musical score with lyrics and performance annotations.

**Lyrics:**  
 1 なのは なばたけーに いり ひうすれ  
 2 さとわ のほか げーも もり のいろも  
 みわた すやまのーは か す みふかし  
 たな のこみちーを た ど るひと も  
 はるかーぜそよ ふーく そーら をみれば  
 かわ ずーのなく ねーも かーね のおとも  
 ゆうづ きかか りーて に お いあわし  
 さな が らかす めーる お ぼ ろづきよ

**Annotations:**  
 - Tempo: ♩=76~84, p, mf, p  
 - Performance notes: "おとなめたいに", "山になる高音意", "大事。やさしくどくなはあ", "伝えるように", "こまごま", "少しかんばう", "のせり", "上がって下がる", "いしきまる", "この最初の声で", "強さを決める", "少し強く", "かき", "ゆるやかに", "ゆっくりしてゆく"

完成!! 5/20 6年 組 名前

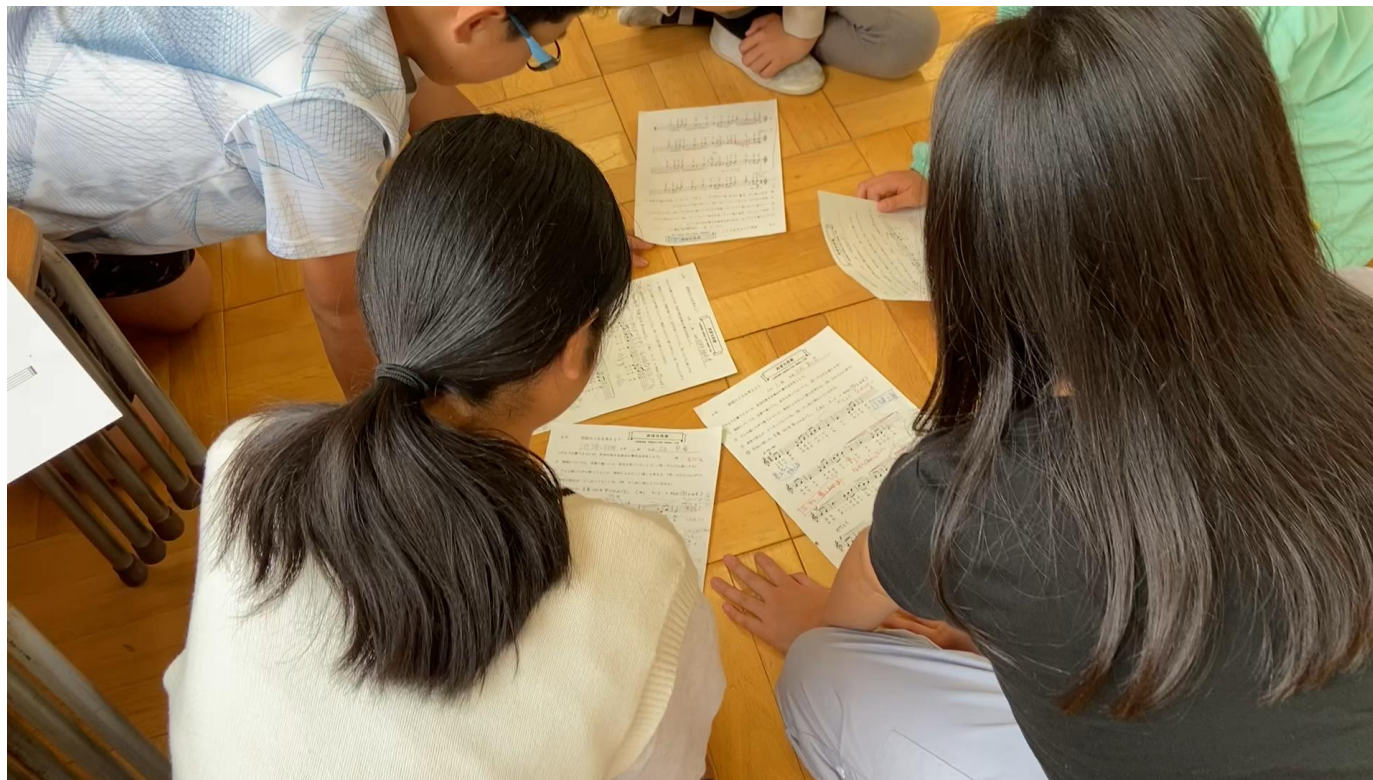
- どのように歌うとよいか、自分の考えを楽ふに書き込みましょう。
- ① 強弱については、言葉で書いても、記号を使ってもいいよ。(例・だんだん強くする)
  - ② どんな感じの声で歌うとよいか、場面にふさわしい感じを考える。(例・やわらかい声で)
  - ③ 速度の変化が、少しあってもいいね。(例・少し前に進むように早める)
  - ④ 大切に歌いたい言葉 ひとつも見つたみよう。(例・そらで明るく②をせず)

Handwritten musical score with lyrics and performance annotations, including a list of words for each note.

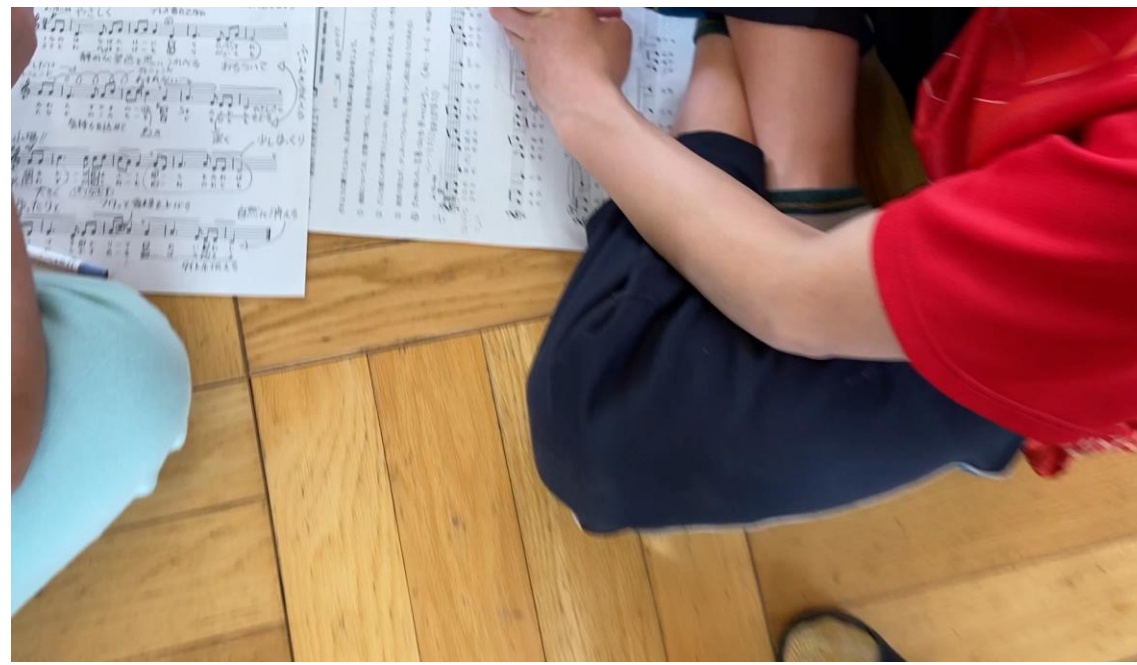
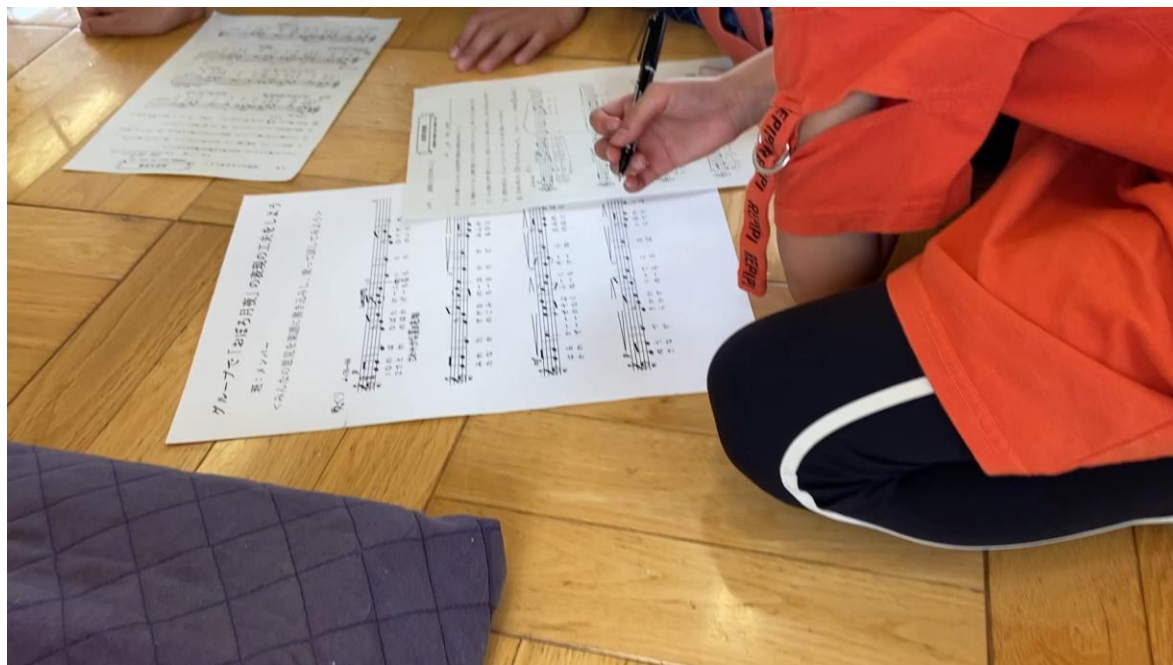
**Lyrics:**  
 1 なのは なばたけーに いり ひうすれ  
 2 さとわ のほか げーも もり のいろも  
 みわた すやまのーは か す みふかし  
 たな のこみちーを た ど るひと も  
 はるかーぜそよ ふーく そーら をみれば  
 かわ ずーのなく ねーも かーね のおとも  
 ゆうづ きかか りーて に お いあわし  
 さな が らかす めーる お ぼ ろづきよ

**Word Lists:**  
 (菜) (花) (畑) (山) (森) (色)  
 (見) (山) (端) (深)  
 (田中) (小道) (春) (風) (吹) (空) (見)  
 (夕) (月) (葉)

**Annotations:**  
 - Tempo: ♩=76~84, p, mf, p  
 - Performance notes: "漢字の場所はハキハキと(仮の)かな声で", "少し強く", "少し弱く", "強く", "弱く", "段々強く", "段々弱く"



自分の考えをみんなに伝える場面



それぞれの工夫をグループで一つに  
まとめる場面

# グループでまとめた「自分たちの表現の工夫」

グループで「おぼろ月夜」の表現の工夫をしよう

班：メンバー

<みんなの意見を楽譜に書き込みし、歌って試してみよう>

ゆくり  $\text{♩} = 76 \sim 84$   
 $p$   $\text{いかに上げる}$   $V$  夕日をイメージ  $V$

1 なのはなばたけーに切いりひうすれ  
 2 さとわのほかげーももりのいろも  $\text{はたをじるように}$

さわやかな菜の花畑

ゆくり  $\text{意図する準備}$   $\text{たんと強く}$   $\text{少しゆくり}$

みわたすやまのーはかすみふかしのはす  
 たなかのこみちーをたどるひと

サビ・山場  $\text{山がつついている}$   $\text{消えていく}$

$\text{はまりと歌う}$   $\text{早く(急ぎ)}$   $\text{なめらかな}$

$\text{気持ち}$   $\text{持ち上げる}$   $\text{早く}$   $\text{春風をきかせるように}$

はるかーせそよふーそーら をみれば  $\text{のはす}$   
 か わーのなくねーもかーねのおとも  $\text{消えていく}$

$p$   $\text{mf}$   $\text{とんとんはやく}$   $\text{ふたをしめる}$

ゆうづきかかりーて  $\text{に}$  おいあわし  $\text{消えていく}$   
 さながらかすめーるおぼろづきよ  $\text{夕日をイメージ}$

$\text{やさしく・おちついて}$   $\text{もち上げる}$   $\text{しかり出す}$

グループで「おぼろ月夜」

班：メンバー

<みんなの意見を楽譜に書き込みし、歌って試してみよう>

語頭・語尾意識を。

大げさに

やさしく  
なめらか

$\text{♩} = 76 \sim 84$   
 $p$   $\text{強め(はまり)}$   $(V)$   $V$

1 なのはなばたけーにいりひうすれ  $\text{消えていく}$   
 2 さとわのほかげーももりのいろも

見えなく  $\text{強弱}$   $\text{できるだけ「フーズ」}$   $\text{いしき}$   $\text{すしおそく}$

$V$   $\text{消えていく}$

みわたすやまのー  $\text{は}$  かすみふかし  $\text{消えていく}$   
 たなかのこみちーを  $\text{あ}$  たどるひと

$\text{早くなる}$   $\text{たぐさう}$   $\text{もりあげる}$   $\text{はまりと歌う}$   $\text{弱く}$   $V$

$\text{早く}$   $\text{は}$   $\text{は}$   $\text{か}$   $\text{ー}$   $\text{せ}$   $\text{そ}$   $\text{よ}$   $\text{ふ}$   $\text{ー}$   $\text{く}$   $\text{そ}$   $\text{ー}$   $\text{ら}$   $\text{を}$   $\text{み}$   $\text{れ}$   $\text{ば}$   $\text{の}$   $\text{は}$   $\text{す}$   
 $\text{か}$   $\text{わ}$   $\text{ー}$   $\text{の}$   $\text{な}$   $\text{く}$   $\text{ね}$   $\text{ー}$   $\text{も}$   $\text{か}$   $\text{ー}$   $\text{ね}$   $\text{の}$   $\text{お}$   $\text{と}$   $\text{も}$   $\text{消えていく}$

$V$   $\text{弱く}$   $\text{1・2節目}$   $\text{少し}$   $\text{強め}$   $\text{ここより}$   $\text{やさしく}$   $\text{ふたをしめる}$   $V$

1 ゆうづきかかりーて 2 に おいあわし  $\text{消えていく}$   
 さながらかすめーるおぼろづきよ

$\text{はまり}$   $\text{少し強め}$

場面を想像を。 題名



グループでまとめた意見を実際に歌って試す場面

終わりに・・・

みなさん

1学期あと少し！

